

いつも元気!

飯塚園長ごあいさつ

今年の元旦に能登半島に地震があり、被災された皆様が本当に辛い思いをされて、まだ月日もさほど経っていない中、豪雨によりさらに大変な被害に遭われたこと、心からお見舞いを申し上げます。私達でも何かできることを考え、行動を起こすことを改めてしっかり考えたいと思います。

ゆりかご園でも、医療的ケアの子どもたちや成人の方の中で、電源が必要な方たちが、災害時に停電になったときの対策が今だ完璧ではないことをご家族から伺うことがあります。

この度、明石市では10月から「医療的ケア児等相談窓口」がオープンしました。たくさんの課題が山積している中、全ての人が安心して住める明石市を目指して、この相談窓口が大きな助けとなることを心から願います。

地域で当たり前活動できる仕組み作りを考える ~ふりかけプロジェクト報告~



ボールを使って泳ぎを楽しむお子様

今回ふりかけプロジェクトのプールに参加させて頂き、就学後のお子様と入水するのは初めての経験となりました。

まずは、ゆりかご園に入園されていた当時に比べ、とにかく身体が大きくなっていることに驚き、成長を感じます。“水をどう身体で感じてもらい、楽しむことができるか”を考えていました。笑顔がたくさん見られたときは、心から嬉しいと感じ、不安を感じる時は、出来る限り声掛けをして楽しめるようにと思いました。

プールサイドからお子様の様子を見守ってくださっている保護者様の表情は、とても柔らかく、新鮮さを感じます。重力から解き放たれる水の中では脱力ができ、身体の動きを出しやすいこともあり、「動けた!」「楽しかった!」という表情や声になっていたことが印象的です。

“地域でも当たり前様々な経験・活動ができる仕組み作りをするには、何が必要であるのか”を改めて考える機会となりました。参加して下さった皆様、感謝申し上げます。(中谷理学療法士)

お子さまの成長を保護者の方と喜ぶ言語聴覚士♪ ~ゆりかご園新しい職員紹介~



セラピーの様子

はじめまして。言語聴覚士の宮田英美(みやたふみ)です。

7月より、ゆりかご園で火・水・木曜日の非常勤勤務でコミュニケーションやことば、食べることについてセラピーでご一緒させていただいています。今までは埼玉県の病院で働いていました。お子さまの成長を保護者の方々と一緒に考え、楽しみ、喜ぶセラピストでありたいと思っています。

未熟な点もあると思いますが、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

互いの存在を知り仲良くなる♪ ~ゆりかご園きょうだい見支援のご報告~

初めて本気フェスタに参加しました!参加されている方々、来場客の皆さんがとてもきらきらとした笑顔で楽しんでいる姿が印象的なイベントでした。

私はユニバーサルファッションショーの準備に参加し、その中で緊張している様子のモデルの方々とメイクアップアーティストの方々が、筆談やジェスチャーも交えながらコミュニケーションを取られ、楽しい雰囲気に変化していく様子がとても心に残りました。本番では皆さんがとびっきりの笑顔でショーを楽しまれており、とても素敵なファッションショーでした。他にもVRや視線入力でのゲームなど楽しいブースがたくさんあり、「誰もが楽しめる」イベントでした。

また今回のイベントで「繋がること」が今後、生きていく上で、とても力になり大切なものだと感じました。縦の繋がり、横の繋がりから、どんどんいろんな所に思いがけない繋がりも生まれていき、楽しいことや嬉しいことを引き寄せ、人の輪が広がっていくのだと感じました。(藤井)



最新型VR体験(一般社団法人日本福祉協議機構)



視線入力ゲーム(アイ・コラボレーション神戸)



ユニバーサルファッションショーメイクの様子



ゆりかごギャラリー 明石市立ゆりかご園「ゆりかごギャラリー」からのお知らせ!



ゆりかごギャラリーに夏祭りの写真の展示が遅くなったこととお詫びいたします。夏祭り初参加のお子様がいったり、初めてかき氷を食べたお子様がいったりと初めての体験が多々あったかと思えます。展示させて頂きたい写真が沢山ありましたが、一人一枚選ばせて頂きました。是非、お楽しみください。